電動ハンドガイドローラ

HV620evo

ローラで初GX建機認定



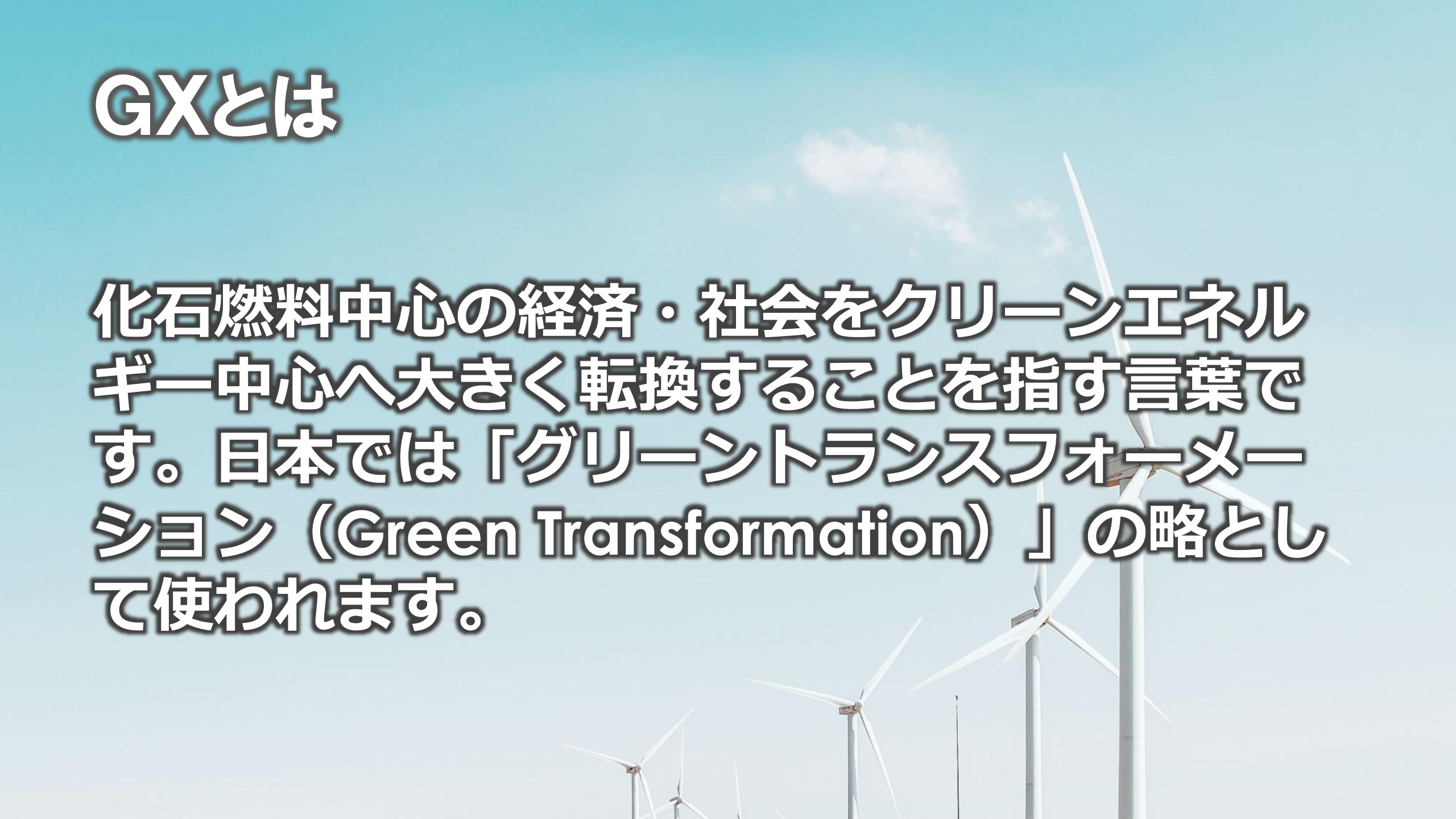


排出ガス
Nothing

SAKAI
MASTERS OF COMPACTION

GXとは

化石燃料中心の経済・社会をクリーンエネルギー中心へ大きく転換することを指す言葉です。日本では「グリーントランスフォーメーション（Green Transformation）」の略として使われます。



GX建機とは

国土交通省が『GX建機認定制度』で認定したカーボンニュートラルに資する建設機械のことを指します。電動式など、CO2排出削減に貢献する建機の認定を行うことで、建設施工における脱炭素の実現を支援します。



ここがポイント！

GX建機＝国土交通省の認定を受けた電動建機

電動ローラのGX建機追加

GX建機認定制度の対象

電動ショベル

電動ホイールローダ

電動ホイールクレーン

2026年3月
電動ローラが追加！

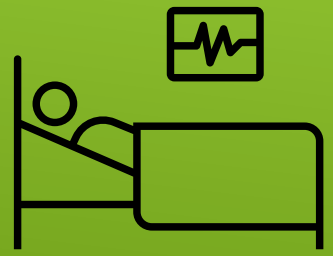
電動化のここがポイント！

電動による作業のしやすさ・用途の広がり

GX建機認定	● 補助金制度の対象機種!!（認定番号 GX-27） ● カーボンニュートラル実現に向けた取り組みとして活用!!
メンテナンス	● エンジンオイル、エアクリーナのメンテナンス不要!! ● 作動油のメンテナンスのみ!!
静音性	● 夜間工事に最適！ 近隣への騒音被害なし!! ● 病院や学校等の騒音を避けたい現場に最適!!
施工環境	● 排気ガスを避けたい現場に最適!! ● エンジンによる振動がなく、疲れにくい機械!!

場所を選ばず作業可能







排ガスを出さないため、屋内作業、トンネル
工事など閉ざされた空間での作業が可能です。

時間を選ばず作業可能



深夜の住宅地での道路作業では住民からの騒音クレームがなくなり夜間工事での採用が増えています。

電動ハンドガイドローラ

HV620evo

機械のここがポイント！



ローラで初GX建機認定

認定番号GX-27



国土交通省認定
電動
GX建設機械認定制度

排出ガス
ゼロ

基本性能はエンジン式と同じ

性能	HV620evo（電動）	HV620（エンジン式）
振動数　Hz（vpm）	60（3,600）	60（3,600）
起振力　N（kgf）	11.8（1,200）	11.8（1,200）
作業速度　km/h	0～3.0	0～3.0
登坂能力　°（%）	21（38）	21（38）



バッテリー





Honda
Mobile Power Pack e:
※ 標準装備バッテリ 2個 / 充電器 2個

電池残量表示

6時間の充電で
2時間運転可能
（振動をかけた場合は1時間）



回転数コントロール
1,400rpm～2,100rpm





GX建機　補助金制度について

商用車等の電動化促進事業とは

2050年カーボンニュートラル実現に向け、我が国の二酸化炭素排出量の約２割を占める運輸部門及び約4割を占める産業部門の脱炭素化が急務となっていることから、ＧＸ経済移行債を活用し、**環境省では、国土交通省・経済産業省との連携事業**として、「商用車等の電動化促進事業」を行います。

　本事業は、商用車及び**建機の電動化**のために、車両、建機及び充電設備の導入に対して補助を行うことにより、車両及び建機の価格低減やイノベーションの加速を図り、自動車の運行や建機の作業に由来するCO2排出量を削減するとともに、価格競争力を高めることを目的としています。

環境省HP商用車等の電動化促進事業から

電動化促進事業（建設機械）

・建設機械のGXを更に推進するためには、GX実現に必要となる価値を有する建設機械を普及促進していくことが重要。
こうした考え方を踏まえ、補助対象の建設機械はGX建機に**限定**する。

概要

・建設機械の電動化の促進に向けて、車両及び充電設備を補助
（予算額　14億3,100万円
公募受付期間　令和8年3月19日～令和9年1月29日）

補助金の交付額

①GX建設機械の購入価額等と対応する従来型の建設機械（ベース機械）の価格を基礎として算定した金額の３分の２をベースに必要と認めた額。
②充電設備について購入価格（標準価格）の２分の１をベースに必要と認めた額、ただしGX建設機械と合わせて調達するもの。

・交付金額は、機種毎に基準額が定められこれが上限額となります。
・申請時の購入予定額（値引き）によって、補助金額は基準額より減じる場合があります。（交付決定時に通知します。）
・完了報告時の本体値引き額（実績）が申請時より大きくなった場合、交付決定時の補助金額より減じる場合があります。
・１件（回）の申請で複数台の調達に対する申請が可能であり、交付額については上限額を定めません。

JCMA一般社団法人日本建設機械施工協会HPより抜粋

エンジン機との差額2/3補助

GX建機補助金例

［電動ハンドガイドローラHV620evoの場合］

従来機械との差額 2/3 補助

従来エンジン機：HV620Gの価格

電　動　機：HV620evoの価格



さらに追加充電器購入時に費用の1/2が補助　（1台につき充電器2個まで）

補助金の申請については、(一社)日本建設機械施工協会(JCMA)のHPへ

活用事例　①















◆運用事業者の感想

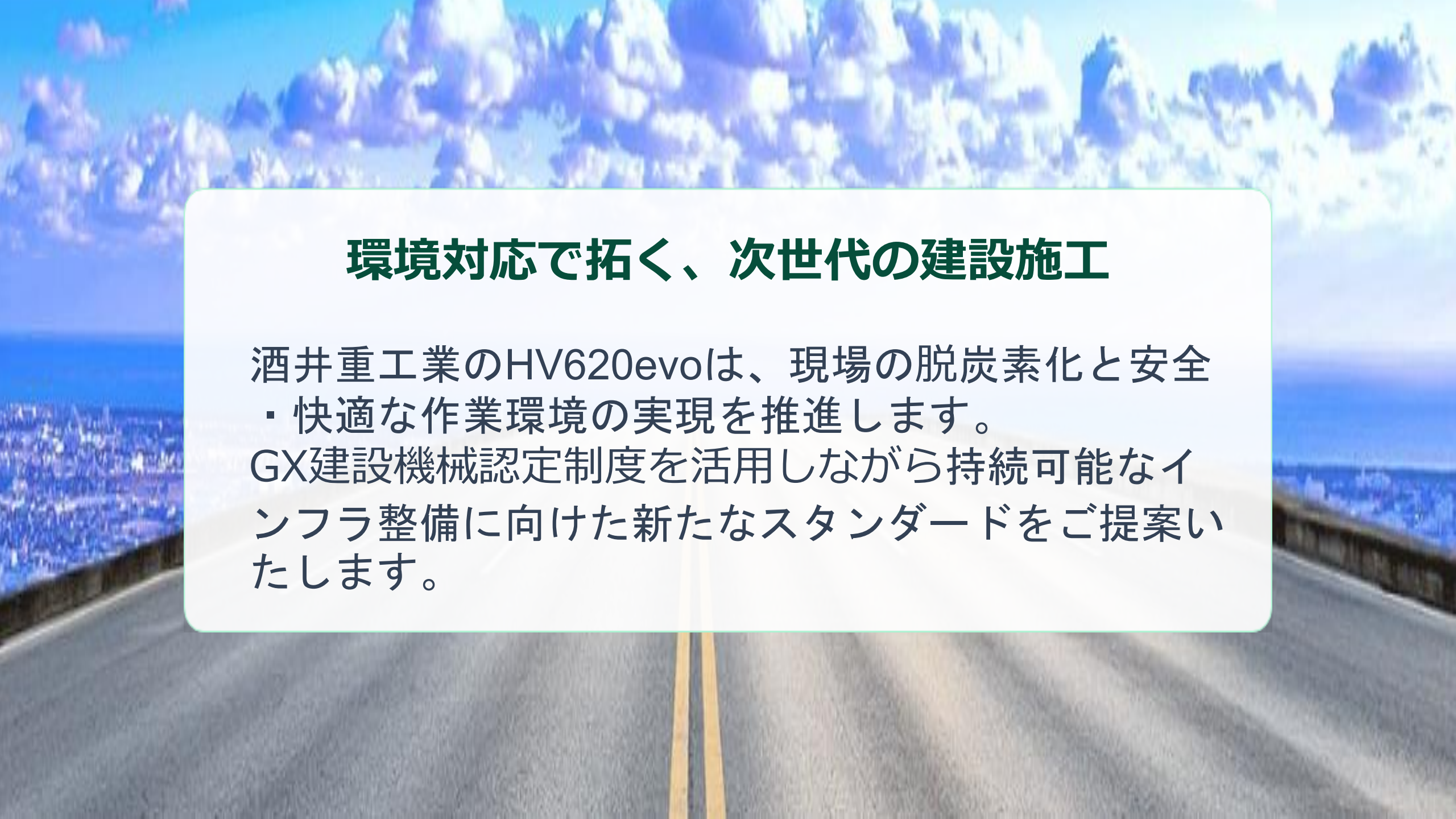
- 従来機器と比べて騒音や振動は改善されているし、排気ガスも出ない。操作方法についても従来のものと変わりはない
- 稼働時間が条件に合い、発注者が評価してくれる場合は今後も使用したい。
- 現場で実際に利用する際には電源の確保や稼働時間の短さについて留意する必要がある。

環境省
水・大気環境局　モビリティ環境対策課　脱炭素モビリティ事業室　TEL：03-5521-8303

活用事例　②
HTTゼロエミッションアドバンス工事

東京都は、2030年までに温室効果ガス排出量を50%削減（2000年比）する、「カーボンハーフ」を表明し取組を加速させるとともに、中長期的にエネルギーの安定確保につなげる観点から、「ＨＴＴ＜H減らす・Ｔ創る・Ｔ蓄める＞」（以下、ＨＴＴという。）の取組を進めています。都が発注する工事現場においても低炭素化及びＨＴＴへの取組を進める必要があることから、財務局建築保全部における低炭素化及びＨＴＴへの取組を受注者の希望に応じて行う「ＨＴＴゼロエミッションアドバンス工事」を実施することとしました。

東京都財務局建築保全部HPより抜粋



環境対応で拓く、次世代の建設施工

酒井重工業のHV620evoは、現場の脱炭素化と安全・快適な作業環境の実現を推進します。
GX建設機械認定制度を活用しながら持続可能なインフラ整備に向けた新たなスタンダードをご提案いたします。


この一台で騒音もCO2も“ゼロ”へ
製品の導入・デモ機手配・補助金申請に関するご質問をお待ちしております
ご清聴ありがとうございました。
evo
HV620evo
酒井重工業株式会社 | お問い合わせは各営業所または公式Webサイトまで
SAKAI
MASTERS OF COMPACTION